

あけびだより

No. 158

2017年12月1日発行

URL <http://www.akebi.or.jp/>

平成29年12月



絵手紙教室

芹澤登代子 氏

「ネイチャー」で発表されたパーキンソン病の細胞移植療法

パーキンソン病は、脳のドパミンを作る神経細胞の数が減ってしまうことにより、手足が震える、体がこわばって動きにくくなるなどの症状があらわれる病気です。高橋淳教授らの研究グループは、ips細胞からドパミンを作る神経細胞のもととなるドパミン神経前駆細胞を作製し、脳に移植することによってパーキンソン病の症状を軽減する治療法開発を目指した研究を行っています。

治療法として確立するには、移植した細胞が長期間にわたって機能すること、安全性が確保できることを検証する必要があります。

研究グループは、ヒトのips細胞からドパミン神経前駆細胞を作り、マウスなどのげっ歯類よりもヒトに近いパーキンソン病のカニクイサルの脳に移植して長期の経過観察を行いました。

まず、移植後時間が経つにつれて、震えなどのパーキンソン病の症状が軽減され、移植前と比べて動作時間が多くなっていることを観察しました。さらに、生きたまま体の中の様子を観察できるMRIとPETを使った画像評価と脳切片の組織学的解析によって、移植した神経細胞が脳内に生着して機能していることを確認しました。また、少なくとも移植後2年間は脳内で腫瘍が形成されませんでした。

これらの結果からips細胞を用いたパーキンソン病の細胞移植療法の安全性と有効性が確かめられましたので、研究グループは治療に向けて申請準備を進めていく考えです。

ネイチャー＝英国科学誌

認定特定非営利活動法人あけび

認定NPO法人あけび 事務所

TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

グループリビングあけびの里

TEL 079-262-6707 FAX 079-262-6703

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

Mail: info@akebi.or.jp

訪問看護ステーションあけび

TEL 079-262-6708 FAX 079-262-6703

訪問介護ステーションあけび

TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

Mail: day@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3

TEL079-280-6931 FAX079-280-6932

Mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの輪

〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1

TEL079-284-0055 FAX079-284-0056

Mail: akebi-no-wa@akebi.or.jp

お出かけ

あけびの実



佐良和の歳徳神社へ出かけました。数名の方が150段もの階段を往復！！展望台の景色もよく、「登り切ったことが自信になりました」とうれしい声も聴けました。下には綺麗な鯉が泳いでいました



ヤマサ蒲鉾へ久しぶりに出かけてみました。紅葉はまだでしたが、外の空気とソフトクリームは美味しかったですよ。



喜多カズ子 書

各曜日にゲームを行い、楽しみを増やしました。水曜日の方贈り物ゲーム上手でした。

誕生日会



中本弘子 書



誕生日会では、ぶよぶよボールすくい、ペットボトル輪投げ、ペットボトル倒し、ビーチボールホッケーと多目行いました。《ホッケーとかサッカーとか言ってますが、この運動は競争することで頭や体全身が活性化するようです》白熱すぎて一年分の笑いをしたような気分になりました。ぶよぶよボールすくいでは1位の方はなんと30秒間に37個とっておられました。



笑いヨガでの名前の呼び方を笑い文字で作って頂きました。何年ぶりに小さいころの呼び名で呼ばれたでしょうか。楽しく何も考えず笑える時間は素敵です。

コンサート

あけびの輪



西尾さんがライブハウスでギターの演奏会に参加されます。その前に輪の利用者の皆様の前で演奏していただきました。

マンドリンの演奏を楽しみました

先月発足したゴカリナ同好会に負けじとハーモニカ好きのメンバーが練習しています。嚙下の訓練にもとってもいいですね

お出かけ



御座候の紅葉見学



寒い時期に一面のコスモスが見事でした

利用者さんのリクエストに応じて姫路駅の散歩をしてきました。相当変わった姫路駅に皆さんびっくりされていました。



名古屋山へ歩きに行きました



職員の住んでいる町で文化祭があり行かせていただきました。プロの落語家の林家染太さんの話を聴いて大笑いしました。



手柄山の盆栽展



年2回の避難訓練をしました。何と言っても備えあれば患いなしです。



紙飛行機飛ばし



台風の影響で野菜が枯れてしてしまったのでご自宅の苗をいただきました。

グループリビングあけびの里

訪問看護ステーションあけび

訪問介護ステーションあけび

あけびの里が開所して8ヶ月が過ぎ、現在女性6名、男性4名が入居されています。開所当初は、初めての24時間の介護ということで、手探り状態でめまぐるしく一日が終わってしまうようでしたが、最近は職員も入居者さんもお互いに個々のペースがつかめてきて、安定した生活が送れるようになってきました。開所半年を過ぎた頃からは自問自答することもできました。ヘルパーは入居者さんのお手伝いを色々したいと思うのですが、以前は時間がかかってもご自分でしていたことを、簡単にお手伝いすることで自立心を阻害しているのではないかと感じるようになってきたのです。

里の当初の目的は、ちょっとしたサポートで自立した生活を可能にする事でした。この8か月で感じたことは、病気の特徴かもしれませんが病気の進行と同時に依存度が高くなるということです。

終の棲家としての“あけびの里”を目指していますが、この依存度に対する考え方をしっかり持たなければなかなか難しいと感じています。このことが終の棲家としてのあけびを作っていくための課題の一つだと思います。

又、あけびの里と同時に訪問看護が立ち上がったことで、夜間の急な体調の変化にも電話での指示や緊急訪問で対応してもらえるので大きな安心感につながっています。先日も夕飯が終わるころまでは元気だった方が、お腹が痛いと言われ、夜になるにつれて38度から39度の熱が出始め、夜勤のMMI-が、訪問看護につなぎ、近くの中谷病院へ搬送しました。往診などで連携を取っている病院だったので、すぐに引き受けてくださり、検査し、入院となりました。訪問看護の充実が、二つ目の課題です

ちょっといい話

▲経過措置終了までに心がけたい準備等について

【経過措置終了後の特例について】

●特例Ⅰ：軽症高額該当

特例医療費の支給認定の要件である重症度分類を満たさないものの、基準以上の高額医療費を支払っている場合は医療費助成の対象となります。それは・・・「月ごとの医療費総額が33,330円を超える月が年間3回以上ある」場合です。

●特例Ⅱ：高額かつ長期

特定医療受給者のうち、所得の階層区分が一般所得Ⅰ以上の方が、月ごとの医療費総額が5万円を超える月が年間6回以上ある場合、月額医療費の自己負担が軽減されるそうです。

お知らせ

パーキンソン病友の会兵庫県支部姫路ブロック

- * 12月は県の交流会に参加します。
- * 1月患者家族交流会は新年会を計画しています。いつもと同じように第三日曜日です。

*兵庫県患者家族交流会

日時：12月3日(日) 8:30分出発
全員輪に集合してバスで行きます。
場所：しあわせの村

- *パーキンソン病デーの国会請願に向けて署名を集めています。署名用紙が届いたらよろしく願いいたします。

浜坂温泉カニ旅行

浜坂温泉にカニを食べに行きませんか

日時：2018年1月28日(日)～29日(月)

費用：22,000円

場所：浜坂温泉保養荘

出発：輪・13:00 実・13:30

出発日のお昼は済ませてきて下さい
観光場所は検討していますのでお楽しみに!!

医療相談会

西播磨病院 水田英二先生

日時：12月16日(土)

場所：あけびの里

申し込みが必要です。

tel 079-262-6702 fax 079-262-6703

嚙下指導・相談会

日時：12月9日(土)

場所：あけびの里

昼食を取りながら見ていただきます。

申し込みが必要です。

tel 079-26-6702 fax 079-262-6703



卓球クラブ 12月の練習日

12月12日(火)12月26日(火)

場所：ルネス花北体育館

持物：上靴・ラケット

連絡は(280-6931)